

かがやき

題字／旭岡聖順

第31号

令和7年(2025)9月1日

(公財)佐野市民文化振興事業団
〒327-0003

栃木県佐野市大橋町2047

(佐野市郷土博物館内)

電話 0283-55-5666

<https://kagayaki.sanocity.jp/>

E-Mail: bunka@sctv.jp

郷土博物館の取り組み

解説ボランティアの皆さんと一緒に、博物館学習に来る小学生へ地域の歴史や文化、偉人田中正造について伝えています。



楽しもう！佐野の歴史や文化

私たちは、市民の皆さまに佐野の歴史や文化の奥深さを学び、体験し、楽しんでもらうことで、その魅力を身近に感じてもらう活動を行っています。そして受け継がれてきた文化を大切に守りながら、次の世代へと繋いでいくことを目指しています。

さまざまな講座やイベント

令和6年度はアート、伝統文化、人形劇制作などの学び体験する講座や、気軽に参加できるコンサートなどを開催しました。



主な記事

- 理事長あいさつ、評議員・役員等一覧、貸借対照表……2
- 令和6年度事業団事業報告 ……………3
- 令和6年度佐野市郷土博物館の取り組み ……………4
- 友の会、ミレニアル世代講座 ……………5

- 特集：令和7年度 佐野市郷土博物館 秋の企画展「タイムトラベル！古写真と地図でたどる安蘇の150年」…6
- 記憶の旅へ 思い出座談会、博物館まつり ……………7
- 令和7年度下半期イベント・助成金のご案内 ……………8

特集

タイムトラベル！
古写真と地図でたどる
安蘇の150年

佐野市制20周年記念 第79回企画展

見どころいっぱいの秋の企画展
特集は6、7ページへ

理事長あいさつ



公益財団法人
佐野市民文化振興事業団
理事長 菊池 宏行

日頃より当財団の運営に対して佐野市民の皆様にはご理解いただきまして誠にありがとうございます。また佐野市行政、友の会の皆様には格別のご理解、ご協力を賜り大変感謝申し上げます。

当財団についての近況としましては佐野市から受託しております郷土博物館の指定管理は三年の節目を迎えます。職員やスタッフが趣向を凝らし佐野市の歴史や文化そのものだけではなくそれを伝えていくことの重要性を挑戦的に取り組んでいる最中でありま。今後も指定管理者として再度選択いただけるよう努力してまいります。今は古代や過去から続く延長線上の時系列であることは地域それぞれの個性や意識の違いにも表れることです。既存のやり方や考え方にとらわれずより佐野市の皆さんが当財団の手掛ける事業やイベントに対して「楽しかった」と言っていただけのような取り組みをしていきます。また佐野市にも多くの外国人の方が居住し文化の違いや意識の違いについてどのように昇華していくかはまず自分たちの文化や歴史を知ることによって伝えることが重要です。当財団がその機会を提供できたら幸いです。

【English translation】

Thank you for your understanding of our management. And we would like to express gratitude to Sano City and Tomono-kai for their special understanding and cooperation.

This year will be the last year of the project entrusted to us by Sano City. Our staff are in the process of challenging the importance of conveying not only the history and culture of Sano City. We'll continue to do our best to be chosen by them. Each region has different personalities and awareness because now is an extension of the past. We'll conduct business and events without being bound by existing methods and ways of thinking. That will make you feel "fun". There are many foreign people in Sano City and you may feel cultural differences and differences in consciousness. We'll deeply understand our history and culture and become like teachers. Then you will be able to integrate into our society. It would be great if we can provide such an opportunity.

科 目	金 額 (円)
I 資産の部	
1. 流動資産	8,461,578
2. 固定資産	
(1) 基本財産	503,430,829
(2) 特定資産	393,368,596
(3) その他固定資産	23,008,881
固定資産合計	919,808,306
資産合計	928,269,884
II 負債の部	
1. 流動負債	1,172,131
負債合計	1,172,131
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	896,488,650
(うち基本財産への充当額)	503,430,829
(うち特定資産への充当額)	393,057,821
2. 一般正味財産	30,609,103
(うち基本財産への充当額)	0
(うち特定資産への充当額)	310,775
正味財産合計	927,097,753
負債及び正味財産合計	928,269,884

貸借対照表

(令和7年3月31日現在の資産状況)

事務局長 成瀬 正彦 出居 博 「順不同」	監事 三好 仁 小林 貴代	(顧問) (理事長) (専務理事) 加藤 宏行 菊池 裕 金子 裕	顧問・理事 山田 実 廣瀬 裕 金井 猛弘 片柳 展代	評議員 津布久貞夫 佐藤三武朗 藤沼 恒男 山田 実 廣瀬 裕 金井 猛弘 片柳 展代	事業検討委員 小林 貴代 三好 仁 青野のぞみ 川田 夏実 浅田有里佳 海原 雅弘



令和7年度定時評議員会風景

令和 6 年度 事業報告

▶ 芸術・文化鑑賞事業

① 設立 30 周年記念コンサート

事業団設立 30 周年を記念し、多くの市民が気軽に鑑賞できるコンサートを開催

期 日：令和 6 年 5 月 4 日 (土・祝)
場 所：葛生あくどプラザ大ホール
出演者：ピアノ 新井 啓泰さん
ヴァイオリン 神山 みどりさん
チェロ 佐藤 愛雅さん
混声合唱団 コール・エコ
参加者：582 人



② ナイトミュージアムコンサート at 佐野市郷土博物館

博物館を会場にしてコンサートを開催。音楽と資料鑑賞と一緒に楽しめる機会を提供

期 日：令和 6 年 11 月 3 日 (日・祝)
場 所：郷土博物館 1 階展示ホール
出演者：サクソフォン 前田 佳澄さん
ピアノ 須藤 ちひろさん
栃木県立佐野東高等学校吹奏楽部
参加者：53 人

③ コンサートオンライン配信

設立 30 周年記念コンサートの様子をオンラインで配信

▶ 美術品・歴史資料展示 及び企画展共催事業

佐野市郷土博物館秋の企画展の理解を深めるため、市民向け冊子を制作し発行

・秋の企画展
「戦国時代を生き抜いた
佐野氏と唐沢山城」

内 容：解説パンフレットの作成 1,000 部
期 間：令和 6 年 10 月 5 日 (土)
～ 12 月 8 日 (日)

▶ 事業団報「かがやき」 30 号の発行

発行日：令和 6 年 9 月 1 日
配 布：市内全戸及び市内各施設等 46,000 部

▶ 広報紙・インターネット 等の活用

事業団 HP、各種 SNS で事業・イベント、博物館情報などを随時発信

▶ 文化関連団体事業への後援

7 事業を後援

▶ 芸術・文化講座及び体験・ 人材育成セミナー

① アートプロジェクト

初心者を対象に、美術作品を制作する面白さを体験し、その後の自主的な文化活動へ向けたきっかけづくりとなる講座を実施

テーマ：アートプロジェクト at 東石美術館
期 日：令和 6 年 8 月 17 日 (土)、8 月 24 日 (土)
場 所：東石美術館ギャラリー
講 師：大川 みゆきさん
参加者：20 人



② 佐野再発見専門講座

地域の魅力や奥深さを再発見する講座を、郷土博物館秋の企画展と連動したテーマで実施

テーマ：初心者のための戦国講座
「佐野氏と唐沢山城を学ぶ」
期 日：令和 6 年 9 月 29 日 (日)、
10 月 20 日 (日)、11 月 10 日 (日)
場 所：郷土博物館
講 師：出居 博さん
参加者：42 人

③ 文化活動セミナー

文化活動に興味がある人を対象に、仲間づくりや事業団友の会メンバーとの交流を図り、活動のきっかけづくりとなるセミナーを開催

テーマ：佐野を見つけるワークショップ
期 日：令和 6 年 9 月 15 日 (日)、
9 月 22 日 (日)、12 月 15 日 (日)
場 所：郷土博物館等
参加者：9 人

④ ミレニアル世代講座

これまでの講座では参加者が少なかったミレニアル世代と言われる方たちを主な対象に、気軽に文化に触れる講座を実施

テーマ：忙しい日常に余白を…
日本舞踊体験講座
期 日：令和 6 年 9 月 14 日 (土)
場 所：第一酒造(株)ぎやうりー酒蔵楽
講 師：若柳 緑さん
参加者：10 人

⑤ 子ども佐野文化発見講座

子どもと保護者を対象に、郷土の歴史や伝統文化の魅力を学び、体験する講座を実施
テーマ：栃木鬼瓦
期 日：令和 6 年 8 月 4 日 (日)
場 所：郷土博物館
講 師：山上 菊三さん
参加者：23 人

⑥ 文化活動フォローアップ

文化活動セミナー修了者や友の会に対して文化活動の取り組みを支援。友の会では、定例会や事業団事業への参画等の活動に加え、会員が主体となり「友の会企画」を実施

・友の会企画

1. アイシングクッキー教室

期 日：令和 7 年 1 月 26 日 (日)
場 所：郷土博物館
講 師：保足 友恵さん
参加者：30 人



2. 友の会交流会

期 日：令和 7 年 3 月 8 日 (土)
場 所：郷土博物館
参加者：18 人

Pick up 文化振興事業団 友の会 活動の様子を 5 ページで紹介!

▶ 地域の芸術・文化振興活動 事業助成金

市内で芸術・文化活動を行う団体が主催する地域文化を創造する事業を対象に助成

助成事業：1 件
団 体 名：レモンコーラス
事 業 名：レモンコーラス
50 周年記念コンサート



地域の伝統文化保存・育成事業助成金は、助成要件に該当する応募はなかった。

▶ 文化財の調査・整備・活用 事業

唐沢山城跡調査整備受託事業、唐澤山神社や佐野家に伝わる史料調査を実施。その結果の一部を博物館企画展で展示公表した。

① 史跡唐沢山城跡保存整備に伴う調査業務

実施業務：史・資料調査、図面及び報告書作成に伴う現地確認 等

▶ 博物館指定管理業務

佐野市郷土博物館の管理運営を、佐野市の指定管理者として実施

Pick up 郷土博物館の事業紹介 博物館の取り組みは 4 ページへ!

Pick
up

佐野市郷土博物館 令和6年度の事業や展示見直しの取り組みを紹介します！

展 示

春の展示「佐野の遺跡」



令和6年4月27日(土)
～6月30日(日)
佐野市内にある旧石器時代
～奈良・平安時代の遺跡か
ら出土した石器や土器など
を展示

国指定重要有形民俗文化財指定記念
「佐野の天明鋳物生産用具及び製品」

令和6年7月27日(土)
～9月1日(日)
国指定重要有形民俗文化財
に指定されたことを記念し、
天明鋳物の生産に関わる
様々な用具や製品を展示

第78回企画展
「戦国時代を生き抜いた佐野氏と唐沢山城」

令和6年10月5日(土)
～12月8日(日)
唐沢山城跡史跡化10周年、
事業団設立30周年を記念し
開催。長らく所在が不明で
あった佐野家史料群などを
初公開

収蔵資料展
「くらしのうつりかわり～古い道具と昔のくらし～」

令和7年1月4日(土)～3月2日(日)
収蔵資料の昔懐かしい民具を中心に展示

企画展は、新しく歴史や文化に興味を持
ってもらえるよう、見やすく分かりやすい展
示を心がけました。各種講座は、学びと体
験を通して新たな興味関心が広がるように
企画しました。令和7年度も様々な工夫を
凝らして皆さまをお待ちしております。

企画展関連講座

春の展示

石器を作ろう

記念講演会

- ・佐野市の縄文時代
講師：亀田 幸久さん

秋の企画展

記念講演会

- ・唐沢山城と城下の空間構成について
講師：浅野 晴樹さん
- ・『佐野家文書』豊臣政権期と江戸時代初期の武家文書
講師：荒川 善夫さん
- ・中世佐野の築城技法から
見た唐沢山城
講師：宮武 正登さん

初心者のための戦国講座

人形劇「秀郷のむかで退治」

その他講座

古文書入門講座

佐野市の民話を楽しもう

縄文ペンダントを作ろう

初めての人形劇ワークショップ

まが玉を作ろう

県立博物館へ行こう

立体切り折紙講座

てん刻講座

火おこし講座

展示解説ボランティア養成講座



▲石器を作ろう



▲初心者のための戦国講座



▲縄文ペンダントを作ろう



▲立体切り折紙講座

博物館展示見直し

もっと歴史や文化を身近に感じてもらうために、
展示の見直しに取り組んでいます。



以前の田中正造展示室の様子

時系列に並び替え 文字を大きく！ 分かりやすい解説



見やすく、分かりやすい展示へ！

Pick
up

いっしょに文化活動を楽しみませんか？友の会は仲間を大募集しています！

佐野市民文化振興事業団／

友の会

友の会に参加すると…

イベント・講座
の参加に
特典あり！

企画運営に
参加できる！

仲間ができる！



文化を楽しむ会です **友の会とは？**

友の会は、参加者の皆さん自身で作上げるグループ活動の場です。現在、2つのグループが活動しています。文化的なことがしたい、みんなと一緒に何かをしたい、そんなメンバーが集まり楽しく活動しています。



group01

S・C フラワーズ

事業団のイベントや講座の運営、企画をしているグループです。令和6年度からは自ら企画運営する「友の会企画」を実施します。ますます活動は活発になっていきます！

group02

be 文活フレンズ

幅広い年齢層のメンバーで活動しています。活動の原動力は「佐野の歴史や文化をもっと探求したい」という思いです。一緒に佐野を楽しみましょう！

令和6年度の活動

S・C フラワーズの活動

- ・子ども佐野文化発見講座
- ・アートプロジェクト
- ・佐野を見つけるワークショップ
- ・佐野再発見専門講座
- ・ナイトミュージアムコンサート
- ・アイシングクッキー教室
- ・石灰採掘場見学

友の会交流会

be 文活フレンズの活動

- ・唐沢山〜かんのくら〜土矢倉散策
- ・たけのこ掘り
- ・龍の名のつくお寺めぐり
- ・田沼エリアの神社めぐり
- ・しめ縄づくり
- ・定例会



メンバーより1年をふりかえって

・今年度の活動には、年齢層幅広く参加していただけたのが一番嬉しかったです。鬼瓦やアイシングクッキーなど、小学生未満のお子様からその祖父母世代まで、みんな楽しく夢中になって活動できたのではないかと思います。わたしも、スタッフとして、みなさんの笑顔と夢中になる姿をたくさん見ることができて、心がほくほくしました。

・仲間とともに探索する佐野歩きは発見がいっぱいです。唐沢山城跡の痕跡を求めてけもの道を歩いたりするフィールドワークに加え、たけのこ掘りやしめ縄作りなどと活動の幅も広がっています。個性豊かなメンバーと次回はどこへ行こうか楽しみです。

興味のあるかたは 事務局 0283-55-5666 まで！

Pick
up

日々をがんばるあなたに、憧れのカルチャーを体験しよう！

ミレニアル世代
講座のご案内



私が企画
しています！

文化活動コーディネーター 尾花

01 ミレニアル世代講座とは

30代～40代を対象にした講座が令和6年度よりスタートしました。2000年以降に生まれた人たちをZ世代というように、1980年～1990年ごろに生まれた世代はミレニアル世代と呼ばれます。ちょうど働き盛りの世代。お仕事や育児などでなかなか参加がかなわない、そんな方たちを対象としています。

02 どんな講座なの？

今年度はお仕事帰りに立ち寄れるよう、平日夜開催。大和町にあるWINE & BAR CHOUETTE 茂木龍児さんによる夜のカルチャー体験、ギタリスト新里陽平さん、シンガーの関美樹さんをお迎えしたミニコンサートを開催します。

タスクに追われ、周りの人たちのために日々頑張っているあなたに。たまには自分のために時間を使ってみませんか？



大人の感性を磨く
—BAR と音楽に溶ける夜—

日時 令和7年9月18日(木) 19時～
場所 WINE & BAR CHOUETTE
(佐野市大和町 2696)
定員 10人
参加料 2,000円 ※1ドリンク&1フードつき
申込 9月4日(木) 午前9時～
①WEB申込 申込フォームはこちら→
②電話申込 0283-55-5666





明治42年 全国綿縮共進会が開催され
にぎわう佐野町//個人蔵

記憶の中のまち



大正時代 両毛線佐野駅の蒸気機関車

令和7年 郷土博物館 企画展 特集



昭和9年 伸び行く佐野と史蹟 (部分) //個人蔵



昭和31年頃 移動図書館 / 佐野市葛生図書館蔵

資料から伝わる 歴史



昭和37年 一瓶塚稲荷前 //個人蔵

タイムトラベル！ 古写真と地図でたどる 安蘇の150年

佐野市制20周年記念 第79回企画展

開催期間 令和7年 10/4(土)～12/7(日)

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日)

入館料：一般330円 学生以下無料

明治、大正、昭和の時代をこえる

記憶の旅へようこそ。

古写真、地図、引札を中心に町の
うつりかわりをたどります。

※期間中、部分的な展示替えを行います。
詳細はホームページ等でお知らせします。



つながる未来



引札 魚菊商店 // 栃木県立博物館所蔵

引札画像提供 / 横井上総合印刷



引札 赤坂治三郎 // 栃木県立博物館所蔵

●関連イベント

お申込みは郷土博物館
TEL0283-22-5111 まで

●記念講演会

「明治文人の両毛旅行－唐沢山で茸狩り!」

日時：令和7年10月26日(日) 14時～

講師：東京大学大学院 総合文化研究科

出口 智之 准教授

会場：郷土博物館講座室

定員：60人

参加費：無料 ※ただし入館料が必要

申込：9月9日(火)より電話受付

●フィールドワーク「明治の佐野を歩こう」

日時：令和7年11月9日(日) 10時～

講師：担当学芸員

集合：郷土博物館

定員：15人

参加費：500円 ※保険代含む

申込：10月7日(火)より電話受付

知っていますか？

佐野 銘仙

佐野の銘仙は、昭和初期から主に佐野・田沼・赤見地区で生産されてきた織物です。この着物は糸を先に染めてから織る技法が用いられており、花の部分の緯糸(よこいと)をあえて染めずに白く残すことで花柄を浮かび上がらせる独特の表現が特徴です。今回は幻の佐野銘仙を初展示します。



佐野銘仙 // 個人蔵

写真

安蘇の風景を今に伝える

かつて町を走っていた鉄道、町の風景、人びとのくらしなどの古写真を展示します。きっと思わず発見があるはずです。

地図

明治40年の街並みを再現

織物、石灰などの地場産業の発展によってにぎわいをみせた佐野、田沼、葛生の街並みを地図で再現しました。料理店や商店が軒を連ねる明治の町へタイムスリップ！

引札

大河ドラマの主人公

つたやじゅうざぶろう

蔦屋重三郎も配った

引札とは商家が配った広告チラシです。明治から大正期に安蘇地域で配られた引札を紹介します。インパクト抜群のデザインは当時の世相も反映され、現代でも興味は尽きません。



上岡さん



鈴木さん



黒川さん

思い出いっぱい
大盛り上がりの
座談会でした。

参加メンバー

企画展に先立ち、佐野生まれ・佐野育ちの3名をお迎えして、思い出座談会を開催しました。豊かな自然のなか、どのような子ども時代を過ごされていたのでしょうか。



企画展関連企画

記憶の旅へ 思い出座談会

「三杉川で採れたシジミは、抜群においしかった。」と語ってくれたのは上岡さん。子どものころは自転車に乗って市内を駆け回っていました。放課後に同級生とシジミやタニシ、エビガニ(ザリガニ)、アイソ(うぐい)をとって遊び、夕ご飯の材料として持ち帰ると、お母さんがとても喜んでくれました。今、新都市や工業団地のある場所は当時田畑や雑木林が広がっていました。その先には越名沼。開発途中の市内の工事現場も子ども達にとっては全部が遊び場でした。



越名沼の風景 (昭和20〜30年代)



冬になると田んぼが天然のスケートリンクに変わり、飯田町や野上地区には特設リンクも登場。鈴木さんは中学生のころ、佐野まちなから野上までバスに乗って友だちと滑りに行ったそうです。市役所南にはバス車庫があり、足利や唐沢山方面などさまざまな路線バスの拠点でした。拍子木の音とともにやってくるのは紙芝居屋さん。鮎細工のほか、「しんこ細工」でうさぎやメジロを数分で仕上げる神業を皆さん鮮明に覚えていました。

遊ぶだけでなく、家のお手伝いも大事な日課です。黒川さんはお風呂の水汲みやヤギの乳の買い出しなど、さまざまな役目を担っていたそうです。上下水道が整っていないかった当時は、川と家を何度も往復する日々。しかしつらい記憶ではない、大切な家族との思い出と話してくださいました。

遊びながら、しっかりと役割を果たす子どもたちも家族の一員として当たり前に関わりながら育っていました。怒られたことも、友だちとけんかしたこと、も、すべてが「大人になる準備だった。」と、やさしく語ってくれました。

企画展では懐かしい思い出の風景を多数展示します。また、紙面に入りきらなかったお話は、事業団のnoteにてご紹介しています。ぜひご覧ください。



note は
こちらから

遊びにおいでよ!

博物館まつり

入館
無料

開催日 令和 10/19 日 10時～14時

(開館時間は9時～17時)

今年とはなただでも博物館に来ていただけるようなおまつりを企画しました。火おこしや弓矢体験、まが玉作りをして古代生活を体験してみよう!

※一部有料の体験あり。詳しくは9月下旬に博物館のホームページ等でお知らせします。

企画の一部を紹介

参加賞あり/
館内謎解きクイズ

おいしい /
キッチンカー出店

学ぼう! /
学芸員やボランティア
による展示解説



🔍 令和7年度下半期イベント・助成金のご案内

《 博物館コンサート at 佐野市郷土博物館 》

★ ヴァイオリンとギターのアンサンブルコンサート ★



ヴァイオリン
渡邊 弘子さん



ギター
渡邊 洋邦さん

日 時 令和7年12月6日(土)

開場 午後1時

開演 午後2時

場 所 佐野市郷土博物館
1階展示ホール

定 員 40人

入場料 一 般 1,200円

学生以下 1,000円

※一般は博物館企画展入館料を含む

午後1時30分までに来館された方に
企画展の特別案内があります。

● 当日演奏曲(予定)

- ・映画「ニュー・シネマ・パラダイス」より / E. モリコーネ
- ・ツィゴイネルワイゼン / P. サラサーテ
- ・ケルト・スピリッツ / 加藤昌則 ほか

※当日曲目の変更がある可能性があります。

● 演奏者プロフィール

渡邊弘子さん：宇都宮市出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学器楽科卒業。

渡邊洋邦さん：宇都宮市出身。昭和音楽大学音楽学部器楽学科ギター専攻を卒業。

9月17日(水) 午前9時より WEB 申込および電話申込 (55-5666) ※1回のお申込みにつき2人まで



←WEB 申込
はこちら
から

《 佐野再発見専門講座～野州麻を知る～ 》

★ 博物館企画展関連講座 文化を学んで体験しよう! ★

内 容 日本各地で受け継がれてきた麻の文化は佐野でも生活や産業の中にありました。講義や体験を通し、佐野の伝統文化を再発見します。

日 時 令和7年①10月25日(土)

②11月1日(土)

③11月8日(土)

各回とも午後2時～4時 計3回

場 所 佐野市郷土博物館

講 師 岩瀬 希望さん

定 員 15人

参加費 1,500円

● 3日間の内容

1日目「文化としての麻～日本・佐野～」

- ・受け継がれてきた麻の文化を知る
- ・佐野における生活や産業の麻を知る

2日目「麻の生産工程、糸を績(う)む」

- ・麻が精麻、布になるまで
- ・糸績みの説明、実演 ・ヒモを編む

3日目「麻の小物づくり」

- ・ストラップやプレスレットをつくろう

● 講師プロフィール

岩瀬希望さん：10年前に栃木に移住。麻畑を手伝いながら麻の文化を伝えている。



プレスレットとストラップ

9月9日(火) 午前9時より WEB 申込および電話申込 (22-5111) ※1回のお申込みにつき2人まで



←WEB 申込
はこちら
から

《 令和8年度 芸術・文化活動助成事業募集 》

★ 事業団は、芸術・文化活動や伝統文化の保存・継承活動を応援します ★

概 要 文化生活の充実を図るため、芸術・文化活動や地域の伝統文化の保存継承活動を行う団体に助成をします。地域の特色を活かし、個性豊かな文化を創造する事業や、無形民俗文化財を守り継ぐ取り組みを応援します。

応募期間 令和7年10月31日(金)まで

助成金額 5万円から15万円(事業費の2分の1以内)

応募方法 所定の用紙で申請してください。尚、5万円の助成を受ける場合に限り、随時交付申請を受け付けています。申請後、審査があります。

募集資料(様式)を用意しています。事務局(55-5666)までお問合せください

お問合せ
お申込み

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町 2047 (佐野市郷土博物館内)

TEL 0283-55-5666 FAX 0283-55-5699

HP <https://kagayaki.sanocity.jp/> E-mail: bunka@sctv.jp



HPはこちら

※イベント、講座などは定員になり次第、受付を終了します。また、内容に変更がある場合はホームページ等でお知らせします。